

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福井県福井市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	福井市の文化遺産を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 30 年度		
5 実施計画の概要			
<p>『福井市文化芸術振興ビジョン』の重点目標に掲げられた「文化財を理解し、親しむ機会や場の充実を図る」「文化芸術に関する情報の発信を強化する」を実現し、文化遺産を活かした個性あるまちづくりを進めるため、次の事業を実施する。</p> <p>1. 文化遺産に関する総合的な情報発信事業 (1) 福井市の文化遺産の魅力をより多くの人に発信するため、様々な情報を一元化した総合情報発信サイト（動画）を作成する。また、近年増加している訪日外国人観光客等のために多言語対応にすることで、誘客を推進すると共に、国籍を問わず市内の文化財を気軽に鑑賞し、親しんでもらえるようにする。 (2) 外国人観光客対応のため、養浩館、朝倉遺跡案内ガイドを募集して国際交流協会の多言語講習会を受講し、多言語対応案内ガイドを養成する。とねりの会会員、語り部にも講習会を受講してもらい外国人観光客対応を強化する。講習会は、年数回開催し、養浩館等現地集合、解散とする。</p> <p>2. 文化遺産を活かした地域振興事業 (1) 地域の伝統文化等の体験事業の充実（平成29～30年度） (2) 文化財を活用した普及啓発活動（平成29～30年度）</p> <p>平成32年東京オリンピック開催、平成34年北陸新幹線福井開業等が控えており、本計画に基づく事業を継続して実施していくことで、県内外及び海外からの来訪者が本市の文化遺産を訪れたいとする環境整備に取り組む。また、本計画の最終年度（平成30年）に予定されている福井国体開催を見据えて、積極的な情報発信及び本市の豊かな文化・歴史を再発見し、楽しく体験できるプログラム等を実施する。 なお、平成31～34年度の計画としては、本事業の成果と社会状況等を踏まえてさらに効果的な事業実施を図る。</p> <p>市内全域に所在する文化遺産を対象とするが、特に、国の三重指定を受け市内随一の観光地ともなっている「一乗谷朝倉氏遺跡」及び、県都のまちなかにある貴重な名勝「養浩館庭園」については積極的に活用し、より一層の鑑賞機会の拡大を図る。</p>			
6 実施体制			
<p>福井市が、本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は下記の通り。</p> <p>商工労働部観光文化局 文化振興課：各補助事業における全体的な指導・調整等 同 おもてなし観光推進課：観光振興につなげるための調整等 教育委員会 文化財保護課：文化財の取扱等に関する指導・調整等</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。 福井市の文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会（委員長：岸田 清） 構成団体（（一社）朝倉氏遺跡保存協会、福井市立郷土歴史博物館ボランティア「とねりの会」、（公財）福井観光コンベンションビューロー、福井市）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 4,924 千円	平成29年度申請額： 5,467 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>官民一体となって、文化遺産に関する情報発信の強化等に取り組むことで、多くの観光客・外国人に興味を持ってもらい、市内への来訪を促進し、地域の活性化が期待できる。 また今後、地域の伝統文化等を体験するさまざまな機会を創出することで、市民の文化遺産に対する関心と愛着を深めてもらうことができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	「福井の文化財総合情報発信サイト」にかかるサーバー等維持管理費 福井市の計画に基づいて実行委員会が作成したポータルサイトについて、公開・維持管理をする。		
事業概要：	養浩館庭園魅力向上事業 従来行っていた春と秋のお茶席・秋のライトアップなどを加え、庭園で気軽にくつろいでもらえる庭カフェや伝統文化を中心とした体験講座などを実施する。		

事業概要：	文化活動支援事業 伝統芸能に親しむ機会の創出及び担い手の育成
事業概要：	一乗谷ブランドイメージ向上事業 一乗谷朝倉氏遺跡を観光のイメージアップ素材として捉え、様々な広報・支援活動を展開する。一乗谷DISCOVERY PROJECT、時代衣装パフォーマンス、大手企業・メディアへの営業活動、越前朝倉戦国まつりや越前朝倉万灯夜の開催支援等を実施する。
事業概要：	一乗谷朝倉特急バス運行事業 福井駅からの二次交通アクセスを確保するため、特急バスの毎日運行を実施。
事業概要：	まちなか観光周遊バス 福井城址や養浩館庭園など、まちなかにある文化・観光施設を周遊し、観光客の満足度を高める。
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
本計画の実施により、市民と行政が一体となって地域の文化遺産を保存・活用する機運を醸成し、将来的な歴史文化基本構想の策定に向け、平成31年以降、事前把握や調査業務に取り組んでいく。	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	福井市商工労働部観光文化局 文化振興課

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	一乗谷朝倉氏遺跡観光客入込数			関連事業 :	①、②、③	
目標値 1 :	平成 28 年度 900,000 人 ⇒ 平成 30 年度 1,000,000 人					
設定根拠 1 :	平成28年度一乗谷朝倉氏遺跡観光客入込数の伸び率0.3% (見込) を参考として、毎年の伸び率を0.3%と設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	養浩館庭園入園者数			関連事業 :	①、②、③	
目標値 2 :	平成 28 年度 73,533 人 ⇒ 平成 30 年度 79,000 人					
設定根拠 2 :	平成28年度上半期養浩館庭園入園者数の伸び率3%を参考として、毎年の伸び率を3%と設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 3 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 3 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	養浩館庭園外国人入園者数			関連事業 :	①、②、③	
目標値 3 :	平成 28 年度 1,166 人 ⇒ 平成 30 年度 1,870 人					
設定根拠 3 :	平成27年度養浩館庭園外国人入園者数の伸び率1.2倍を参考として、毎年の伸び率を1.2倍と設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 4 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 4 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 4 :	市内観光客入込数			関連事業 :	①、②、③、④	
目標値 4 :	平成 28 年度 3,900,000 人 ⇒ 平成 30 年度 4,000,000 人					
設定根拠 4 :	平成28年度市内観光入込数の伸び率0.5% (見込) を参考として、毎年の伸び率を0.5%と設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
人	人	人	人	人	人	

事業④：	多言語対応のボランティアガイド人材育成支援事業	実施団体：	福井市の文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会				
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	多言語に対応した市内の文化遺産を紹介するボランティアガイドを育成することを目的に、講習会を開催する。外国語が堪能な人（ネイティブ・スピーカー等）を対象に、市内各地でボランティアガイドとして活動する人を講師に招き、福井市の文化遺産についての講習会を実施する。						
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数			(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	ボランティアガイド育成講座終了者全員が実際に継続的にボランティア活動を行う人数						
目標値：	平成 28 年度		0 人	⇒	平成 30 年度 10 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	人		人		人		人
事業⑤：	「福井の秘仏に会う旅」モニターツアー事業	実施団体：	福井市の文化遺産を活かした地域活性化事業実行委員会				
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 30 年度				
事業概要：	福井市内で守り伝えられてきた仏教彫刻などの白山信仰に関する文化を旅行パッケージにして、普及啓蒙をめざすモニタリングツアーを実施する。						
評価指標区分：	・その他			(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	「福井の秘仏に会う旅」に従事するボランティアガイド登録数（歴史ボランティアバンク「語り部」、とねりの会）						
目標値：	平成 28 年度		109 人	⇒	平成 30 年度 114 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成	年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	人		人		人		人